

伊那市 官民共創の新しいまちづくり協議会

会議名	第 21 回 まちなかエリア高度化 WG			
開催日	2026 年 1 月 21 日(水)			
開催時間	開会	14 : 30	閉会	15 : 20
開催場所	市役所 5 階 501 会議室			
出席者				
協議会・WG メンバー	会場：鈴木孝之氏 O L：黒河内貴氏、政金裕太氏、土田智氏、瀧内貫氏			
事務局・職員	会場：企画部企画政策課 織井邦明課長 有賀慎課長補佐、 村田和也新産業技術推進係長			
欠席者	志知貴文氏、細谷啓太氏			
議事	1、次回「対話・つながり・実現の場」構成について 2、日本福祉大学のフィールドワークに関する情報共有			

議事項目	概要	次のステップ
1、次回「対話・つながり・実現の場」構成について		
「対話・つながり・実現の場」構成について	<p>○WG メンバー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園田聡さん、新雄太さん講師お二人との打合せを 1 月 27 日(火)に設定している。そこまでに WG として次回「対話・つながり・実現の場」の構成案を固めたい。 <p><WG メンバーから案の説明></p> <p>－全体構成－</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3 部構成とし、第 1 部が講師お二人からの講演パート、第 2 部が自分も交えた講師お二人とのセッションパート、第 3 部が参加者によるグループディスカッションパートとなっている。 <p>－第 1 部【講演パート】－</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園田さんからは、今までに取り組まれたまちづくりにおいて、それぞれのまちの過去の都市計画や都市整備などのまちの経緯をどのように踏まえてまちづくりに活かしてこられたかというお話をお聞きしたい。具体的には、松本城三の丸エリアビジョン等の事例をお話いただきたいと考えている。 ・新さんからは、これまで長野県内で取り組まれた研究や計画作りにおいて、インタビューやアンケート調査で得られた住民の声をどのようにまちづくり計画に反映されてきたか、またその難しさ、苦労話等をお聞きしたい。 	

	<p>－第2部【セッションパート】－</p> <ul style="list-style-type: none">・第1部【講演パート】のお話を踏まえて議論を深めたい。・今回は政策や計画を立案することが目的ではない。参加者がアクションを起こしたくなるような話の進め方にしたい。・伊那市では、高校再編を契機に始まった新しいまちづくり協議会で1年間かけて対話を続けてきた。この先のアクションをどう進めるか、加速させるかという内容にできればよい。・まちにある本屋や飲食店といった人が集まる拠点について、大都市ではない地方都市ならではの役割・効果をお聞きしたい。・後半は Slido で寄せられた参加者からの質問を元にした話をする。 <p>－第3部【グループディスカッションパート】－</p> <ul style="list-style-type: none">・参加者によるグループディスカッションをおこなう。今までの「対話・つながり・実現の場」で出たキーワードを参考に、参加者に「こんなことをやってみたい」を考えていただき、ディスカッションする。・ディスカッショングループ分けは受付時にくじ引きをして決める方法を考えている。 <p>－時間配分－</p> <ul style="list-style-type: none">・第1部【講演パート】は1時間、講演パートの冒頭でこれまでの経緯、Slidoの説明をおこなう。・第2部【セッションパート】は50分間、前半25分間トークセッション、後半25分間は質問タイム・第3部【グループディスカッションパート】は、20分間グループディスカッション、20分間発表、最後の10分間でフィードバックをおこなう。 <p><協議></p> <ul style="list-style-type: none">○WGメンバー<ul style="list-style-type: none">・第2部【セッションパート】の話題について具体的にイメージを持っているか。○WGメンバー<ul style="list-style-type: none">・園田さんには松本の事例をお聞きしたい。松本城三の丸エリアビジョンが策定され、実際にどんな市民の動きが出ているかをお聞きしたい。○事務局<ul style="list-style-type: none">・第3部【グループディスカッションパート】は、前半のグループディスカッションを長めに取り、後半の発表を短くしてもよいと思う。	
--	--	--

	<p>○WG メンバー</p> <ul style="list-style-type: none">・グループディスカッションの発表自体は感想共有になることも想定されるので、グループディスカッションの発表を成果物とするのではなく、「対話・つながり・実現の場」全体を通し、住民の主体性がどんなタイミングで立ち上がって、どう盛り上がったかといった取組の背景を参加者が持ち帰られることを成果と考えたい。 <p>○事務局</p> <ul style="list-style-type: none">・会場予約時間の都合から、13:30～16:30 の設定となっている開催時間を全体に 30 分前倒していただくと安心である。 <p>○WG メンバー</p> <ul style="list-style-type: none">・Slido は、最初に QR コードをスクリーンに投影して、参加者に第 1 部【講演パート】からどんどん質問をしてもらおう想定であるが、Slido を使えない方の対応をどうすればよいただろうか。 <p>○WG メンバー</p> <ul style="list-style-type: none">・Slido を使う利点は、関連する質問を集めて話の流れを作れるところである。途中で挙手制を挟むと流れが途切れるので、最後に Slido を使えなかった方からまとめて質問をいただければよいのではないか。・市のビジョン等と個人のやりたい活動が一体になっていく様子がわかるとよいと思う。今回の「対話・つながり・実現の場」を機会に、個々の活動がビジョンと整合されて全体で盛り上がっていく感じになるとよい。その流れは流域治水の話と近い。ファシリテーターの自己紹介ではその辺りにも触れていただき、ファシリテーターを務める意味が参加者に理解してもらえるとよい。 <p>○WG メンバー</p> <ul style="list-style-type: none">・第 2 部【セッションパート】で、市のまちづくりに関するビジョン等の概要を短時間でも行政側から説明したほうがよいと思うがどうか。 <p>○WG メンバー</p> <ul style="list-style-type: none">・ビジョンや計画すら一緒に考えていく段階であると思う。堅い話になっても目的からズレてしまうので、説明はなくてよいと思う。 <p>○WG メンバー</p> <ul style="list-style-type: none">・第 2 部【セッションパート】で松本やその他の地域の話掘り下げながら、どうやって伊那市の話と結びつけるイメージを持っているか。 <p>○WG メンバー</p>	
--	--	--

・先に着地点を決めてしまうとそこに引っ張られて議論を曲げてしまうので、ある程度ぶっつけ本番になると思っている。講師お二人との打合せの中でそのあたりのアイデアが出てくればと思う。

○WG メンバー

・第3部【グループディスカッションパート】では、まちなかで何ができるかという話題なので、伊那北駅周辺、弥生ヶ丘高校将来活用の話はもちろん具体的なテーマを示すのがやりやすいと思うが、話の方向性を定めてしまうのもよくない。こういったテーマでグループディスカッションをおこなうか。

○WG メンバー

・受付の際にこれまでに出てきたキーワードの一覧をお渡しするのがよいと思っている。それを参考に、第1部【講演パート】、第2部【ディスカッションパート】を通して自分がやりたいことを考えていただき、第3部【グループディスカッション】に備えてもらえればと考えている。

○WG メンバー

・松本城三の丸エリアビジョンの秀逸なところは、フワツとしていたエリアの捉え方を細かく具体的なエリアに分けてビジョンを示しているところである。
・それにより市民がこのエリアならこんなことができると考えることができ、自分がやりたいこととエリアが結びつき、主体的な関わりが次々と生まれていった。
・松本城三の丸エリアを伊那に置き換えて、それぞれのやりたいアイデアが第3部【グループディスカッションパート】で出てくるとよい。
・午前中に講師お二人にまちなかをご案内するときに宿場の跡地や春日公園下などの少し離れたところも歩いて見ていただくとよいと思う。

○WG メンバー

・午前中の講師お二人へのまちなかご案内の際、まちの変遷もお伝えできるとよいと思う。

○WG メンバー

・1月27日(火)の講師お二人との打合せでは企画案の説明をし、講師お二人のご意見をいただきながら構成をブラッシュアップすることとしたい。

－現時点での「対話・つながり・実現の場」の構成－

	<p>日時 3月1日(日)13:00 スタート 会場 伊那市生涯学習センターいなっせ 5階会議室</p> <p>第1部【講演パート】13:00-14:00 Time lap 13:00 10min 挨拶、これまでの経緯、Slido 説明 13:10 25min 園田さん 13:35 25min 新さん 14:00 10min 休憩</p> <p>第2部【セッションパート】14:10-15:00 Time lap 14:10 5min 政金さん自己紹介 14:15 25min トークセッション (園田さん、新さん、政金さん) ◆これまでのまちなかエリア高度化 WG での取り組みと講師お二人の話を踏ま えて、伊那市通り町周辺での多世代に よるまちづくりに向けたヒントを探る 14:40 20min QA セッション ◆Slido に投稿された質問を拾いなが ら、講師お二人に回答していただく 15:00 10min 休憩</p> <p>第3部【グループディスカッションパート】 15:10-16:00 Time lap 15:10 30min グループディスカッション (受付時引いたくじによりグループ 分け) 15:40 10min 各グループから発表 15:50 10min 講師お二人からフィードバックと感想 16:00 終了</p>	
2、日本福祉大学のフィールドワークに関する情報共有		
	<p>○事務局</p> <p>・日本福祉大学工学部の坂口准教授のゼミの学生がまちづくりに興味を持たれており、2月14日(土)13時～同ゼミで伊那のまちなかを巡るフィールドワークを予定している。内容詳細は決まっていないが、WG メンバーの皆さんにも是非ご参加いただければと思う。</p>	

■今後のスケジュール

<次回 WG>

- ・2026年1月27日(火)9:00～ 市役所5階502会議室（オンライン併用）

<次々回 WG>

- ・2026年1月30日(金)15:00～ 市役所2階第2委員会室（オンライン併用）

<次回「対話・つながり・実現の場」>

- ・2026年3月1日(日)13:00～ 伊那市生涯学習センターいなっせ 5階会議室